



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2025年4月28日

企業・団体名 北陸電気工事株式会社

代表者名 代表取締役社長 山崎 勇志

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 電気の安定供給と安心安全な設備の提供 【実施状況】 ・2024年度のグループ受注高は600億円を超え、550億円超の達成も3年連続となるなど、高い水準となりました。今後もグループが一体となり、北陸だけでなく首都圏も含めたお客さまへより積極的に安心安全な設備提供を進め、お客さまや地域の皆さまからの期待に応えていきます。 ・令和6年能登半島地震・豪雨において、早急なライフライン復旧のため、協力会社および応援会社を含む全社を挙げて災害復旧活動にあたりました。
2	【目標】 低炭素社会実現に向けた提案活動の拡大 【実施状況】 ・脱炭素社会に向けて、LED照明による省エネ提案などのリニューアル提案を実施し、前年度の件数から約5%増加の採用実績を得ました。 ・当社は、気候変動を含む環境課題への対応を重要な経営課題と位置づけ、2024年12月1日付で、新たに「環境対策推進委員会」を設置いたしました。当委員会では、当社の気候関連リスク及び機会の分析・評価を行い、気候変動を含む環境問題に対する基本方針や施策を審議することにより、当社の環境負荷軽減に対する取組みの推進を図っております。
3	【目標】 生産性向上のための人材の確保・育成 【実施状況】 ・2024年9月にフランスで開催された第47回技能五輪国際大会「情報ネットワーク施工職種」に、日本代表として出場した当社の選手が、銅メダルを獲得しました。また、国内大会である第62回技能五輪全国大会「電工職種」及び「情報ネットワーク職種」において、エントリーした当社の選手2名が、銅賞（1名：情報ネットワーク職種）、敢闘賞（1名：電工職種）を受賞しました。 ・女性が働きやすく活躍できる職場・雇用環境を整備する取組みが認められ、厚生労働大臣が認定する「えるぼし認定」（2段階目）を取得しました。 ・従業員一人ひとりが明るく、楽しく、元氣よく働ける会社を目指して健康経営を推進したことが認められ、「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）」に認定されました。